

昆中通信

令和3年度 令和3年8月27日(金)
NO. 5 釧路町立昆布森中学校

教育
目
標

校訓 拓く (英知・創造・愛郷)

自主性に富み生き生きと生活する人間

- ☆ 学力を身につけた生徒
- ☆ 意志の強固な生徒
- ☆ 体力の充実した生徒
- ☆ 思いやりのある生徒



「やりぬく」ことを大切に

濱田 有子

2学期がスタートし、子どもたちの元気な姿にほっとします。やはり学校は子どもたちがいてこそです。

27日に、北海道に緊急事態宣言が発令されます。教育活動にこれまで以上に制限がかかりそうです。そのため9月12日(日)に予定していた昆中祭は中止し、11月初めに総合的な学習の時間の一環として、芸術創作の発表をすることにしました。10月中旬から取組を再開し、規模を縮小して昨年度に似た形での実施を予定しています。2年続けて昆中祭を開催できないことはとても残念ですが、子どもたちの成長の場、活躍の機会がもてるよう教職員で検討をすすめていますので、ご理解くださいますようお願いいたします。

始業式では子どもたちに「誰にとっても大切な2学期です。目標をしっかりと努力していくことが大切です。自分を高めるために努力しよう」と話しました。1学期の

終業式には5月の朝会でも紹介した『やりたいことを思いっきりやるためには、やりたくないことも思いっきりやらなきゃいけない』という言葉を再び伝えました。

ある本の一節です。やらなければならないことを後回しにして、やりたいと思ったことを行動してしまった主人公に対して、友人が言った言葉です。やりたくないことは、実はやらなくちゃいけないこと、ということをお本人が一番わかっているのです。わかっているのに、なかなかできないのです。人間は弱いのです。

どうしたらやれるようになるのでしょうか。「やりぬく」がポイントではないのでしょうか。開催の是非はありますが、この夏の東京オリンピックでは最後まで諦めない姿、やりぬく姿がたくさんありました。「やりぬく」には諦めないことです。諦めないためには、まず目標をもち、その目標をなにがなんでも達成したい理由をたくさんもつことが必要だそうです。例えば、将来〇〇になりたい。理由は、△△に行くことができる。◇◇の役に立つことができる。自分の▽▽を試すことができる。などなど

理由をもつことで、諦めずにやりぬこうと努力することでしょう。自分で決めたことをやりぬいたときに達成感を得るでしょう。「やりぬいた」という達成感は満足をもたらす、それは自信になります。自信は次への一歩となります。つまりは前向きに、主体的に取り組む姿勢につながります。

子どもたちには、毎日の小さな達成感が大事です。決めたことをやり抜くと「できた!」「やった!」などの達成感があります。日々の学習や生活の中でやりぬいたという実感や、ちょっとの達成感の積み重ねが子どもたちを成長させます。

子どもたちの「やりぬく」を見守り、認めて、褒めてあげてください。きっと次への一歩につながるはずですよ。

9月の行事予定

日	曜	行 事 予 定
1	水	避難訓練
2	木	二計測 (男子)
3	金	二計測 (女子) 釧路東高校体験入学
4	土	
5	日	
6	月	全校朝会 町研一斉研究部会 14:30
7	火	
8	水	
9	木	
10	金	中間テスト範囲提示
11	土	
12	日	ノーゲームノーテレビデー
13	月	
14	火	生徒会役員選挙告示
15	水	学力テスト総合A (3年)
16	木	ICT 特別委員会 振興会体育部会①
17	金	立候補者説明会 専門委員会
18	土	
19	日	
20	月	敬老の日
21	火	部活動休止(テスト3日前)
22	水	職員会議
23	木	秋分の日
24	金	2学期中間テスト 専門委員会 昆小開校記念日
25	土	地域神社祭
26	日	地域神社祭
27	月	生徒会役員選挙 奉納相撲(昆小)
28	火	スクールリーダー研修会
29	水	教務担当者交流会②
30	木	専門委員会(前期最終)

毎週：水曜日～ALT学習日 木曜日～集金日です

※ 10月1日は知小の開校記念日になります。
知小バスは出ませんので、保護者の方には分岐までの送迎をお願いします。

2学期始業式 抱負の発表



8月19日(木) 28日間の夏休みを終えて、2学期の始業式を体育館で行いました。ここ最近では寒かった影響もあり、真っ黒に日焼けした生徒こそいませんでしたが、生徒はみんな長めの夏休みを満喫したような表情でした。式では、校長先生が式辞を述べた後、各学年の代表が2学期に向けての抱負を述べ、「2学期こそ目標を達成してやるぞ!」という意気込みが見える発表でした。

陶芸教室②～ヤスリかけ、色づけ



素焼き前の作品づくりが7月12日までに終了していましたが、再度、公民館から平木さんと陶芸のお手伝いの方2人が来校されて、制作過程を丁寧に指導いただきました。



完成するために、戻ってきた素焼き作品に、ヤスリかけをして表面をきれいにしてから色づけ作業を行いました。本焼きをして完成となり、この9月には作品が戻ってきます。



昆布森中学校 HP URL が変わりました。
<https://konbumorijh.kushirocho.ed.jp>

耐震補強工事(2,3階屋根部分・体育館)終了



先月の7月22日(木)から行われていた校舎と体育館の耐震補強工事が8月10日(火)でほぼ終了しました。この期間中、部活動は体育館が使用できないため、バドミントン部が、昆小の体育館を借りて練習を行いました。午前中や部活終わりの午後から夏休み学習会に来る生徒もいたため、安全に工事が行われているとはいえ、心配が絶えませんでした。2,3階の様子は、耐震補強した部分が最上部の写真のように、屋根の部分と窓や壁の継ぎ目の所に金属がはめられています。



この部分が切り離され、揺れがきても壁と連動して揺れないように、きれいにまとめられています。体育館のバスケットゴールが以前のものと比べて、全長が3分の1ほどにコンパクトになり、リモコンで上げ下げができ、すっきりとした外観になりました。(最後の写真)地震への対応に注意を払いながら大切に使用させていただきます。

芸術の取り組み・芸術祭に向けて



19日(木) 昆中祭実行委員会の発足とともに、2学期が始まりましたが、皆さんご存じのようにコロナウイルスが猛威を振るっているため、お知らせのように9月12日は昆中祭を中止し、11月の初めに芸術創

作の取り組みとして発表をします。

「家庭学習について」沿岸三校連絡協議会

夏休みに入る前に、沿岸3校の職員が集まって3校の教育の課題を協議しました。小中で共通していたのは、「家庭学習について」でした。そこで、もう一度家庭学習の意義について文献をあたってみました。参考にしてください。

(1) 家庭学習の意義

家庭で復習することにより、習熟や定着を図ることができます。漢字や計算などは毎日繰り返すことで「わかった」ことが、家庭で「できる」という自信につながります。

(2) 脳の活性化

手足の筋肉と同じで読み・書き・計算を毎日繰り返すことで脳が活性化します。脳は鍛えれば、鍛えるほど発達し、たくましくなり、いろいろなことに正しく使おうとする性質があります。

(3) 学ぶ習慣の形成

毎日の家庭学習の継続は、自ら学ぶ姿勢を身につけ、やがて当たり前になる習慣になります。それは、大人になっても仕事や社会で、常に“学び続ける”大きな力になっていきます。すなわち、『人の生き方』につながっていきます。小さな頃から欠かさず成長に合った家庭学習をしていくことが大切です。

私たち教師や保護者はどれだけこの3点を理解して子どもに接しているでしょうか？

保護者と教師がタッグを組んで家庭学習＝学年＋1時間運動を実践してみませんか。沿岸3校共通しての教師・保護者で取り組んでみましょう。

コロナウイルス感染にご注意ください



仲間を増やすなよ



本道のコロナ感染者が増えています。北海道が、国に対して3度目の非常事態宣言をお願いし、27日には宣言が出ます。釧路管内も8月後半に入って感染者が増えてきており、13日から2桁の陽性者数を連続するようになってきています。今まで以上に不要不急の外出をしない、手洗い、うがいは必ず行う等細かなことを実行してください。